

「臨時議員総会」を開催

令和4年度事業計画、収支予算など決まる



コロナ対策をおこない臨時議員総会を開催(3月30日:舞鶴市商工観光センター)

臨時議員総会を3月30日、舞鶴市商工観光センターコンベンションホールで開催し、委任状を含む役員・議員80人が出席しました。令和4年度の事業計画や一般会計収支予算、役員の補欠選任など8議案を審議し、全案が満場一致で可決・承認されました。常議員の補欠選任議案では、可部健治氏(ジャパンマリンユナイテッド(株)舞鶴事業所)の就任が承認されました。また、臨時議員総会前に開かれた常議員会で、新しい常務理事兼事務局長に小谷裕司氏が選任されました。(2、3頁に関連記事)

目次

令和4年度の事業計画、収支予算、新役員	2、3
部会事業を実施	4
「舞鶴・綾部創業塾」開催報告	
「BCP」・「ITははじめの一步!体験」セミナーを開催	5
「春のまいづる就職フェア」を開催	
会員企業紹介(京都北都信用金庫)	6
新入会員企業紹介(オフィス万蔵)	
「まいづる海自カレー」レトルト第2弾販売開始	7
舞鶴商工会議所「健康経営優良法人」—2年連続で認定	
インフォメーション	8

令和4年度 事業計画概要

明日の舞鶴を地域ぐるみで

まえがき

事業環境や働き方が変化した今は、経営を抜本的に見直す好機でもあり、コロナ時代の対応が、この先の成長を左右する大きな分岐点になります。

舞鶴の経済振興の基本は、海上自衛隊・海上保安庁との共存共栄や既存企業の発展振興を柱にすることです。そして、今、舞鶴の経済と雇用を百年先も支えてくれる「次なる産業基盤（百年産業）」の構築について見直すべき時が来ています。

舞鶴商工会議所は、地域で唯一の総合経済団体として中小・小規模事業者の先頭に立ち、地域の多様な主体との連携を深め、地域ぐるみの地方創生をさらに後押ししていくことが求められています。

基本方針

1. 舞鶴の未来を創る

舞鶴市の時代背景と地政学的な優位性を踏まえると、これからの舞鶴の経済と雇用を支える産業基盤の方向性は、造船120年の歴史の中で培われてきた技術や人などの資源を活用した新たな分野での「海のものづくり産業」であり、もう一つは、高効率の「大型火力」や、安全性が確認された「原発」などベースロード電源に携わる地域としての役割が期待されている「次世代エネルギー産業」です。このことについて、十分な議論を重ねたうえで府・市と連携し、国をはじめ関係機関に働きかけてまいります。

2. 頑張る事業者を守る

今も直面しているコロナ禍で、事業を継続していくためには感染予防と経済社会活動の両立を図っていく必要があります。

舞鶴商工会議所は、各々の事業所が抱える課題や

ニーズに対応するために、国・府・市の施策等を最大限に活用しながら伴走支援を行うことで、会員事業所をはじめ地域の商工業者の経営を守ります。そして、新たなビジネスモデルへの転換や新分野への進出等により、「稼ぐ力」を高めようとする事業所に対して、経営・金融の両面から支援を行います。

3. 頼りになる商工会議所に

時代の大きな潮流を見据え、住民等を含む地域すべてのステークホルダー（利害関係人）から、「最初に相談したい経済団体」「頼りになる商工会議所」として必要とされるように、企業や地域のニーズを踏まえて、強力かつ迅速に事業活動を展開することが求められます。

今年度は、11月に新たな役員・議員が選任されて次の第34期が始まります。会員の増強と部会・委員会活動の活性化を図るとともに、全国515の商工会議所が集う日本商工会議所のネットワークの下、関西・京都府の連合会や各地商工会議所との強固な連携を活用しながら、事業活動を実施してまいります。

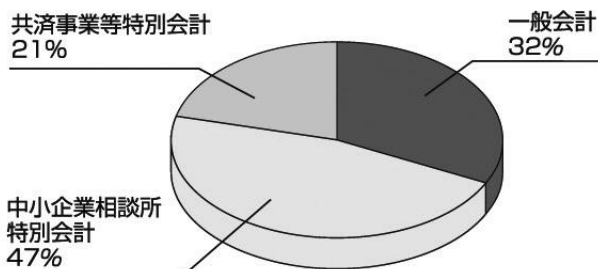
行動指針

1. 行動する商工会議所、魅力ある商工会議所づくりを進める。
2. 府、市、他の経済団体との連携を一層強化する。
3. 部会、委員会の活動を強化する。
4. 会員ニーズの把握に努め対応する。

○事業計画、基本方針などの全文は舞鶴商工会議所ホームページに掲載しています。

グラフで見る収支予算の概要（各積立金特別会計は除く）

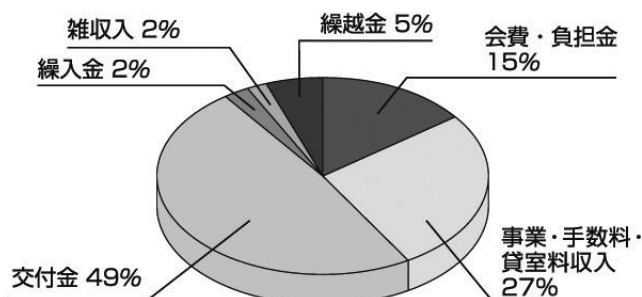
財政規模



(単位:千円)

一般会計	57,397
中小企業相談所特別会計	82,451
共済事業等特別会計	36,859
計	176,707

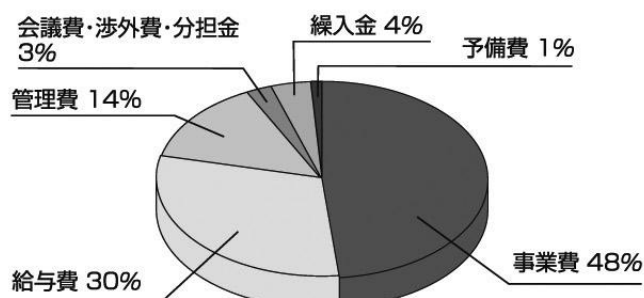
収入



(単位:千円)

会費・負担金	26,227
事業・手数料・貸室料収入	47,263
交付金	85,879
繰入金	4,531
雑収入	3,007
繰越金	9,800
計	176,707

支出



(単位:千円)

事業費	85,444
給与費	53,588
管理費	24,550
会議費・渉外費・分担金	4,680
繰入金	6,883
予備費	1,562
計	176,707

新しい常議員と常務理事が選任されました

新しい常議員

ジャパンマリンユナイテッド(株)舞鶴事業所の近藤修氏の常議員退任にともない、3月30日の臨時議員総会で、新しい常議員に可部健治氏(ジャパンマリンユナイテッド(株)舞鶴事業所・副事業所長)が選任されました。なお、近藤氏には、平成28年3月からお世話になりました。



可部 健治 氏
ジャパンマリンユナイテッド(株)
舞鶴事業所
副事業所長

新しい常務理事

常議員会を3月30日に開催。新しい常務理事に小谷裕司氏が選任されました。任期は、令和4年4月1日から令和4年10月31日(第33期末)です。なお、事務局長も兼務されます。



**小谷裕司常務理事
兼 事務局長**

事務局人事異動

※中小企業相談所主任の山口清美は、3月31日で退職いたしました。
なお、4月1日から、再任用職員として勤務しています。

交通運輸・港湾部会**関西電力(株)舞鶴発電所を見学****3月8日**

交通運輸・港湾部会（部会長：久保勝舞鶴倉庫(株)代表取締役社長）は部会事業として、3月8日に関西電力(株)舞鶴発電所を見学しました。

当日は、参加者16人が関西電力のPR施設「エル・マールまいづる」で舞鶴発電所の概要とゼロカーボンへの取り組みについて担当者から説明を受けたあと、バスに乗り舞鶴発電所の構内を案内していただきました。

同発電所は、同じ舞鶴市にあって、社会経済を支える重要なエネルギー企業でありながら、これまで見学する

機会がありませんでした。

参加者からは、「普段、見ることができないところまで案内していただいた」、「大変分かりやすい説明だった」などの声が聞かれ、発電量などの24時間体制での管理と先進的なCO2排出削減の取り組みなどについて理解を深めることができました。



舞鶴発電所構内の見学の様子

機械金属・製造・環境サービス部会**働き方改革関連法セミナーを開催****3月10日**

機械金属部会（部会長：田中正明(株)田中製作所代表取締役）、製造部会（部会長：小山剛(株)こやま代表取締役）、環境サービス部会（部会長：福長尚斉(株)丸福産業代表取締役）の3つの部会が、3月10日に合同でセミナーを開催し、15人が参加しました。今回は、「働き方改革」への理解を深めるため、講師に舞鶴労働基準監督署山田英輔署長を招き、働き方改革関連法について学びました。

山田署長は、「働き方改革は、従業員が各々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を、自分で『選択』できる

ようにするための改革である」とされたうえで、「我が国の雇用の7

割を担う中小企業・小規模事業者が『働き方改革』を着実に実施することが必要。魅力ある職場とすることで、人手不足解消にもつながる」と解説されました。

参加者一同、働き方改革の目的を理解し、取り組みの必要性を考える貴重な機会となりました。

働き方改革関連法について学ぶ参加者
(3月10日：舞鶴商工会議所)**創業塾を開催****～夢の実現に向けて学びました～**

「舞鶴・綾部創業塾」を2月7日から3月7日までの毎週月曜日に全5回開催しました。

受講者は11人で、創業を考えている人などが、創業に必要なスキルを習得するために参加されました。

講師の上田実千代氏（中小企業診断士）から、創業に対する心構えのほか販路開拓の方法、事業計画を立てる際の考え方や実際の計画書の書き方などを学ぶとともに、講師から出された課題に対して熱心に取り組みました。

また、金融機関の担当者からは、創業融資を受ける際のポイントを、社会保険労務士からは、従業員

を雇用する際の注意点について学びました。

最終日には、受講者同士のディスカッションを通じて、思い描く“夢”を叶えるためのアイデアを一人ひとり披露しました。

舞鶴商工会議所では、創業塾の開催のほか、創業に向けた様々な支援を行っています。まずは、舞鶴商工会議所へお問い合わせください。

創業計画の実現に向けて学ぶ受講者
(3月7日：舞鶴商工会議所)

BCP・事業継続力強化計画 策定セミナー

～危機への対策手法を学びました～

東京海上日動火災保険(株)広域法人部次長の中村郁雄氏を講師に招き、3月7日に「BCP・事業継続力強化計画策定セミナー」をオンラインで開催。市内5事業所が参加されました。

BCPと事業継続力強化計画は、どちらも天災や感染症等で事業所の経営活動が影響を受けた場合の備えとして、採るべき対策を事前に書面で示したものです。

中村氏は、「事業継続が困難になる『自然災害』や『感

染症』などのリスクに備え、改めて自社の重要業務を確認・整理したうえで、発災前の状態に戻すための計画を策定する必要がある」と説明。また、「代表者の頭の中だけで計画を考えてはいけない。避難訓練や取引先との連絡手段の確認など、従業員と情報を共有しなければならない。天災においては、“ハザードマップの確認”や“保険内容の確認”を再度お願いしたい」とも話されました。

今後、従業員の安全と顧客からの信頼につながるBCPや事業継続力強化計画は、ますます重要となってきます。各計画の策定をお考えの際は、舞鶴商工会議所にご相談ください。

「ITははじめの一步!」 体験セミナー」を開催

～グループウェアの活用で業務効率化～

事業所の業務効率化や働き方改革に向けたITの導入につなげることを目的に、3月14日に「ITははじめの一步!体験セミナー」を舞鶴市商工観光センター OA研修室とオンラインで開催し、12人が参加されました。

講師に、昨年5月、IT人材の育成と地域活性化を目的に舞鶴市と連携協定を締結したインフォニク(株)舞鶴支社支社長の望月秀昭氏、デジタルソリューション事業部の桑山佳也氏を招き、DXとITの推進の現状や企業におけるITツール導入の必要性、活用事例についてお話しいただきました。

また、実際にパソコンを使用して、グループウェアを体験。スケジュール管理・データの共有や同時編集の方法、また、アンケートシートの作成や集計方法などについて学びました。

参加者は、セミナーで学んだ内容を今後の仕事に活用するため、積極的に質問されるなど、熱心に受講されていました。

舞鶴商工会議所では、ITの活用や導入にあたり、個別の相談も受け付けています。ぜひ、ご連絡ください。



実際にパソコンを操作しながら受講
(3月14日:舞鶴市商工観光センターOA研修室)

「春のまいづる就職フェア」を開催 事業所55社、求職者195人が参加

舞鶴市商工観光センターで、3月12日に「春のまいづる就職フェア」を開催しました。

当日は、新卒や転職希望者、UIターン就職希望者など幅広い人材を求め、市内から55事業所が参加。求職者は、195人で前年の114人から81人増加となり、例年に比べ大学生なども多く参加されました。

午後1時から開始した説明会は、求職者が関心のある企業ブースを訪問するかたちで実施。なかには順番待ちとなるブースも見られ、終了時間を延長して行い

ました。事業所の担当者は、仕事の内容や職場環境などを動画やパワーポイントなどを使い丁寧に説明され、求職者は頷きながらメモを取ったり、質問をされたりしていました。

今後とも各関係機関と連携しながら、少しでも事業所の人材不足の解消につながるフェアが実施できるよう努めていきます。



企業ブースでの面談の様子
(3月12日:舞鶴市商工観光センター)

会員企業紹介

Vol.114

京都北都信用金庫（舞鶴エリア）

地域元気宣言！

京都北都信用金庫は、保証責任宮津信用組合として明治34（1901）年に営業を開始。その後、平成14（2002）年には、舞鶴信用金庫、東舞鶴信用金庫を含めた京都北部の5金庫が合併し、現在に至ります。昨年に創立120周年を迎えられ、全国の信用金庫で3番目に古い歴史を持っています。

舞鶴エリアにおける現在の状況を、仲久保政司常勤理事・東舞鶴中央支店長に伺いました。

京都北都信用金庫では、コロナ禍において定期的に



整備が進む新東舞鶴中央支店（5月中旬に営業開始）

事業所訪問を行い、事業者との信頼関係の構築に努めておられます。現在、原油高や資材価格の高騰の影響で、業績の改善速度は足踏み状態となっている事業所が多いなか、事業所が求めている“販路拡大”に向け、さまざまな分野の関係者と連携して、事業所の支援に努められています。

支援事例のひとつに、「ライブコマース」事業があります。ネットを使ったライブ配信の活用で、北部の生産者と京都市内の事業者をつなぐことが可能となり、これまでも多くの取引が成立しています。

仲久保支店長は、「金融機能の提供に留まらず、観光振興や事業者支援など、地域を元気にする活動に取り組み、今まで以上に地域のお客様に愛されるように努めていきます」と力強く抱負を語られました。

会社概要

事業所名／京都北都信用金庫（舞鶴エリア）
支店等／8か所 従事者／128人 事業内容／金融業

新入会員企業紹介

Vol.89

オフィス万蔵

デザイン力と撮影技術を活かした広告作成

事業所向けのチラシや集合広告、ホームページなど、広告作成を中心に手掛けられている「オフィス万蔵」は、代表者の真下和樹さんが祖父の名前を事業所名にして、平成24（2012）年に開業されました。

真下さんは、幼少期より写真撮影や、デザイン制作が好きだったことから、大学で経営学を学んだのちに、大手写真メーカーに就職されました。主に、店舗の管理や、ポップのデザイン制作を任されるなかで、さらにデザインの魅力に引き込まれ、技術を磨かれました。その後、25歳で両親が経営する㈱バンガードに就職し、通常業務の傍ら、新事業としてチラシや集合広告の作成を開始。そして、これまで約27年間で培った経験を活かし、平成24年、「オフィス万蔵」として独立されました。

「当社の取引先は、建設会社や小売店、飲食店などさまざまです。しかし、創業当初は営業先で相手にされないことが多々あり、顔と事業所名を覚えてもらうのに時間がかかりました」と真下さん。現在、デザイ

ン力や撮影の技術力を活かして作成する高品質な広告が認知され、また、依頼に対して即日対応を心掛けられる姿勢が人との縁につながり、取引先を徐々に増やしておられます。

今後について、「第三者の目線でチラシやホームページを作成し、さらに見やすい広告が出来るように努めていきたい」と話されました。



広告作成等を手掛ける真下和樹さん

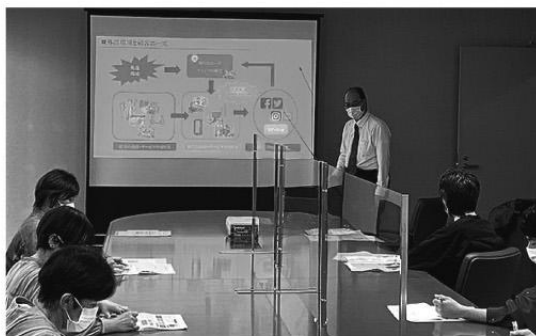
会社概要

事業所名／オフィス万蔵
代表者／真下和樹 従事者／2人
所在地／〒624-0927 舞鶴市宇平野屋8（㈱バンガード内）
T e l / 76-3709 F a x / 76-7715
事業内容／チラシ・集合広告・ホームページ作成、撮影等

「注文・問合せを増やすネット活用、3つの秘訣!セミナー」を開催 ～ Webを活用した顧客獲得について学ぶ～

Webが持つ特性と顧客の特性にあったメディアの選定方法などについて正しく理解することを目的に、3月15日に「注文・問合せを増やすネット活用、3つの秘訣!セミナー」を開催し、8人が参加されました。

講師に中小企業診断士の坂田岳史氏を招き、顧客が商品を買う理由からWebの特性を適切に理解したうえで、ホームページやSNSのアクセスが増える導線方法までを分かりやすく解説していただきました。



SNSの活用法について学びました
(3月15日: 舞鶴商工会議所)

坂田氏は、「SNSで新規販路開拓に取り組む際は、まずはじめに、検索者が興味を抱くようなキャッチコピーを考えることが重要。そのうえで、自社の商品が検索者の利益にどのようにつながるかをきちんと明記することが大切である」と説明されました。

参加者からは、「これまで深く考えずに投稿していたが、今回学んだことを今後の販促活動につなげていきたい」などの感想をいただきました。

まいづる海自カレー レトルトカレー第2弾の販売を 開始しました

昨年11月に販売を開始した「まいづる海自カレー」のレトルト第1弾に続き、第2弾として、「第23航空隊」、護衛艦「せんだい」、護衛艦「ひゅうが」のレトルトカレーが新たに追加され、4月1日から販売を開始しました。

販売場所は、まいづる海自カレーを提供する店舗（一部除く）をはじめ、東舞鶴地区の「舞鶴赤れんがパーク3号棟（まいづる知恵蔵）」「舞鶴市商工観光センター」「舞鶴ふるるファーム」、西舞鶴地区の「五老スカイタワー」「まいづる観光ステーション」

です。価格は748円（税込）となっています。

ぜひ一度、「まいづる海自カレー」のレトルトをご家庭でご賞味ください。また、舞鶴の新たなお土産として、帰省時などでもご利用ください。

なお、最新情報は「まいづる海自カレー公式ホームページ」で随時お知らせします。



4月1日から販売を開始した3種のカレー

○問い合わせ【レトルトカレーの販売について】pizzeria SLOW (Tel 64-2002)
【まいづる海自カレー全般について】舞鶴商工会議所 (Tel 62-4600)



まいづる
海自カレー
公式
ホームページ

健康経営優良法人2022 2年連続で認定を受けました



舞鶴商工会議所は、3月9日付けで日本健康会議から「健康経営優良法人2022（中小企業法人部門）」の

認定を昨年に引き続き、2年連続で受けました。

これは、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」の取り組みが優良であると認められたものです。

今後も職員の健康を維持し、働きやすい職場環境づくりに努めていきます。

INFORMATION インフォメーション

まいづる海自カレー2022 スタンプラリー

新たなメニューを含め12店舗でスタート

期 間 **4月1日(金)～令和5年3月31日(金)**

景 品 ○スタンプ6個「スプーン」
(※予定数を超えた場合は「まいづる海自カレー」レトルト1個に変更)
○スタンプ12個「カレー皿」
(※予定数を超えた場合は「まいづる海自カレー」レトルト3個に変更)

景品交換期間 4月29日(金・祝)～令和5年4月14日(金)

景品交換場所 舞鶴市商工観光センター 1階受付窓口

参 加 方 法 提供店舗や市内の主な観光施設、または「まいづる海自カレー公式ホームページ」で台紙を入手し、各店で自慢のカレーを食べてスタンプを集めてください。

問い合わせ 舞鶴商工会議所 Tel 62-4600

令和4(2022)年度 検定試験の日程

〈会場は舞鶴商工会議所〉

当面の検定試験スケジュールは次のとおりです。新型コロナウイルス感染症の状況によって、内容の変更または中止する場合があります。なお、中止の場合は、舞鶴商工会議所のホームページでお知らせします。

〔簿記〕

施行回数	試 験 日	窓口申込期間	ネット申込期間	級
第161回	2022年6月12日(日)	4/25(月)～5/16(月)	4/25(月)～5/13(金)	1～3
受験料 1級 7,850円 2級 4,720円 3級 2,850円				

〔珠算〕

施行回数	試 験 日	申込期間	級
第225回	2022年6月26日(日)	5/9(月)～5/25(水)	1～3
受験料 1級 2,340円 2級 1,730円 3級 1,530円			

※日商簿記検定・日商珠算検定の申し込みは舞鶴商工会議所へどうぞ

企業を育て地域を伸ばす商工会議所

中小企業相談所のご案内

相談無料 秘密厳守

- 金 融……運転資金・設備資金を借りたいとき
- 税 務……税金の計算や青色申告をしたいとき
- 経 理……帳簿のつけ方がわからないとき
- 経 営……経営診断・店舗診断・市場調査など
- 労 働……労働法規・労働保険・社会保険・従業員問題などについて知りたいとき
- その他……創業・事業承継・IT・法律特許・取引の照会など

ご相談は…いつでも何でもどんな時でも、窓口相談・電話相談・集合相談・現地相談

舞鶴商工会議所 Tel 62-4600

お気軽に
ご利用ください